



発行日：平成28年10月1日 No.002

協力隊新聞



金光町佐方地区南部開発同好会のみなさんと

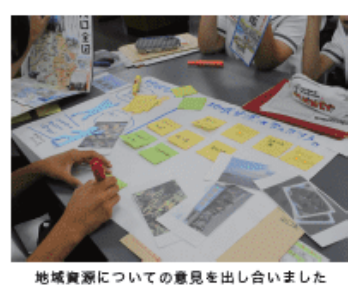
多岐の人が浅口市へ来てくれれば、と先を見据えた想いで取り組まれていく。自分たちだけの力で事業を継続して行っていく事は簡単ではありませぬ。誰が商品の管理をするのか。会計は誰が行い、広告はどこまでするのか。実行委員も生産者も、みんなが無理なく



真剣に話を聞く高校生たち

継続していきけるやり方をしっかりと構築していくことが必要です。今回私は、チラシの作成や、広報のお手伝いをさせていただきました。更に今後はどのようなお手伝いができるのかも協力隊の課題として考えていきたいと思っております。▽次回は10月8日、9日 朝8時開始予定です。 9月9日、鴨方高等学校の「産業社会と人間」という授業の中で、協力隊の話をしていただきました。この授業は、生徒が様々な分野で働いている社会人から話を聞き、自身の進路を考えることを目的としているのですが、協力隊というのは職種としても珍

高校の講師として



地域資源についての意見を出し合いました

金光町佐方『青空市』に参加

こんにちは。浅口市地域おこし協力隊の沖村舞子です。今年の1月に神奈川県から移住してきましたが、あっという間に10月になったしまいました。現在の活動としては、浅口市内のいろいろな行事や地域活動の見学をさせていただきながら、いくつかの地域のお手伝いをさせていただいておられます。今回は日頃お世話になっている各地域での取り組みを中心に紹介させていただきます。

金光町佐方地区では、平成25年度から27年度にあさくち未来デザイン探採事業として市と協働で行われた「青空市」を、今年度から地域の方たちの力だけで継続して開催されています。8月6日、7日には地区特産の梨やピオーネなどの新鮮な農産物が販売され、開始から1時間ほどで、ほとんど売り切れてしまうほどの人気ぶりでした。実行委員の佐方地区南部開発同好会の皆さんは「パイパスの

を知ってもらおうと、より多くの人が浅口市へ来てくれれば、と先を見据えた想いで取り組まれていく。自分たちだけの力で事業を継続して行っていく事は簡単ではありませぬ。誰が商品の管理をするのか。会計は誰が行い、広告はどこまでするのか。実行委員も生産者も、みんなが無理なく



- ちよいのみ♪音楽コンサート
11月6日(日) 15:00-17:00 参加費：700円
- 鳥瞰図ワークショップ
11月12日(土) 10:00-15:00 参加費：無料
- 酒屋の利き酒体験
11月19日(土) 14:00-16:00 参加費：500円
- まち歩きdeカメラ教室
11月26日(土) 13:30-16:30 参加費：1,000円
- 剪定ワークショップ
11月27日(日) 13:30-15:30 参加費：無料

△参加申込み△ WEB:<http://machiya-class.net/> TEL:090-6419-6462(9:00-17:00) 事務局：備中町並みネットワーク

金光町佐方
第2回 青空市

10月8(土)・9(日)
8:00~11:00

場所：諏訪神社
ちびっ子広場

観、餅米、新鮮果物
新鮮野菜など

△お問い合わせ△ 南部開発同好会 代表 荒木 TEL:0865-42-5713

寺コレ 浄光寺

11月23日(水・祝)
12:00~17:00

【定員】男性10人 女性10人
【応募条件】20代から40代
【応募締切】10月31日必着

△申込み先△ 寺コン実行委員会 MAIL:shinchan@mx1.kcv.ne.jp TEL:090-4899-3444(浄光寺)

講演会
「近代建築をいかした門前町の継承」
備中・町並みゼミ
2016 浅口大会

日時 12月3日(土)10:00~17:00
会場 やつなみホール
(浅口市金光町大谷290-1)
参加費：無料
(定員150人)

△申込み先△ 浅口市教育委員会事務局 文化振興課 TEL:0865-44-7055(担当 内田)

☆お知らせ☆
11月に新たな隊員が1名
着任することになりました!!

今後は2人体制での活動で頑張りますので、よろしくお祈いします★



○お問い合わせ先○
浅口市役所 地域創造課 (沖村まで)
TEL:644-9034
✉ chiikisozo @city.asakuchi.lg.jp

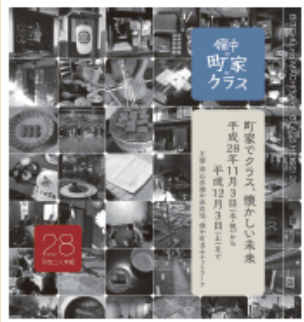
○情報発信サイト○
星と海のまち いいね!
あさくち市地域おこし協力隊 Facebook
www.facebook.com/asakuchi.kyoryokutai

地域おこし協力隊 PRESENTS
現在進行中！プロジェクト☆



金光町
大谷地区

金光の門前町として栄えてきた大谷地区。現在は以前と比べて平日に来る人が減り、賑わいが少ないという現状があります。そこで12月3日開催の「町並みゼミ」のイベントとして11月の土、日曜日に神露酒造や古川酒店、空き店舗などを開場に『備中 no 町家 de クラス』として音楽コンサート、カメラ教室、利き酒体験などの多彩なイベントを開催し、街中の賑わいを創出します。
▼詳細は裏面のイベント情報に▼



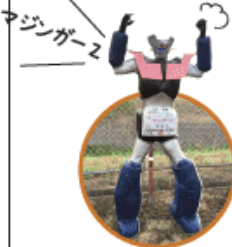
鴨方町
みどりヶ丘地区

高齢化率44.5%（※）のみどりヶ丘地区では、買い物や通院などの移動手段の確保が課題となっています。便数の限られた市営バス「浅口ふれあい号」だけでなく地区住民が使いやすい移動手段について考えようと、「イキイキ☆移動ネット研究会」がスタートしました。アンケートや3回の勉強会とワークショップ、報告会を今年度の事業として行い、5年後、10年後の生活を見据えた移動手段のあり方について考えていきます。



寄島町
国頭地区

山側の道路が狭く、駐車場が確保できないため若い人が少ないという課題をもつ国頭地区。地域内に多く存在する『空き家』を活用したまちづくりができないかと、岡山県内の大学生が参加するプロジェクトを行います。11月26日、27日に1泊2日の現地研修を行い、大学生とのまち歩きを通して若い人目線での新築空き家活用のアイデアをいただき、1月28日にはふれあい交流館「サンバリア」で発表会を行います。



地域でみつけた
👉👉👉 なんだ？

梅雨が明けた7月のある日、金光町の須恵地区で突如現れたマジンガーZ。一体これは？実は、これは須恵地区で行われている「かかしロード祭り」に出展された「かかし」なんです。地区内で世代を超えたコミュニケーションづくりのために行われているのですが、なんと今年で5年目の開催。年々オールドイヤーの高級作品が登場しているそうです。今年の優勝は、青年団の方達で作成したマジンガーZでした。須恵地区では、独自のキャラクター「スエ吉」がいたり、田起こしから稲刈り、餅つき、しめ縄づくりまで一貫して行う、子ども会の活動なども盛んに行われています。更に、毎月一回行われる「おしやべり喫茶」では、多世代の方が参加し、そば打ちやお手玉遊びをしたりしている地域にある「ナニコレ」を探していきなすと思います。

協力隊ってこんな仕事してるの？

現在、全国各地に3000人近くいる協力隊員。どのような活動をしているかはそれぞれの地域によって様々です。浅口市の場合、県内一番小さな市ということもあり、市内全域を担当エリアとして町内会活動等の支援を行っています。現在は、各地域で行われている行事や、サロン活動に参加させていただき、皆さんから地域の話をお聞かせいただいております。それぞれの地域で、生活環境や抱えている課題は違いますが、住み慣れたマチでいままでもイキイキと暮らしていきたいという願いは、どの地域の皆さんも同じです。皆さんの声をお聞きしながら、市役所の皆さんと共に協力できることを考えながら、少しずつですが行動に変えていけるよう頑張っています。また、美味しい食べ物や豊かな自然に恵まれ、魅力をも、広く市外の方にもお伝えしていくために、浅口市や各地域のPR活動にも力を入れています。「うちの地域にはこんな素晴らしいものがあるよ」などの地域自慢もぜひお気軽にお寄せ下さい。



寄島町国頭地区の運動会では皆さんからの声援をいただきながら「パン食い競争」に参加しました！



金光町の運動会で須恵地区の皆さんと記念写真☆お揃いのユニフォームがお似合い♪



金光町須恵地区の「どろんこ祭り」一緒にどろんこになりました！



六条院西の「向月おたのしみサロン」では、協力隊の活動についてお話をいただきました！



市民まちづくり交流会「マチノワカイギ」では、これまでの活動を発表！



市民イベント「なんしょん？あさくち」では会場内のレポーターを担当！



「FMくらしき」にて、協力隊の活動やイベントのPRをしました！



浅口音頭にも参加しています☆
見かけたら
ぜひお声かけください！

（※）記載の高齢化率は65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合で、2015年の日本全体の高齢化率は26.7%です。